

少子・高齢化対策事業の取組み ～住みたい方が 住み続けられるまちを目指して～

奥多摩町の暮らしについて、PRにご協力いただける方を募集します。

奥多摩暮らしPRモデルさん募集 ＜随時募集中＞	<p>奥多摩暮らしPRモデルさんとは、奥多摩町への暮らしに関する取材（TV・雑誌・新聞など）や、奥多摩町が作成するパンフレットで写真の提供などをご協力いただける方を募るものです。</p> <p>対象者は、町内に定住している若者・子育て世帯（親のみでも、子どものみでも可能）や、町内で就労している若者や若年事業者の方などです。</p> <p>希望される方は、直接、若者定住化対策室までご連絡ください。</p>
----------------------------	---

町では、空家などの活用による少子化・若者定住化対策が高齢者対策や地域活力の向上に寄与することから、下記の各種事業（詳細は町ホームページ参照）に取り組んでおります。引き続き、住民みなさんのご理解とご協力をお願いします。

定住サポーターの 活	<p>定住サポーターは役場職員で組織し、住民みなさんと連携した空家対策などができるよう、今年度も地域の空家などの把握や自治会と連携した定住対策を行っています。ご協力をお願いします。</p>
---------------	--

※問い合わせは、若者定住化対策室 ☎83-2310

奥多摩日本語学校 校舎内覧会 開催

旧古里中学校校舎活用事業として進めていた「奥多摩日本語学校」が、いよいよ10月に開校する運びとなりました。

10月3日（火）の第1期生入学式に先立ち、校舎内覧会を行います。

当日は、校舎内を一般開放しますので、ぜひ足をお運びいただき、日本語学校としてリニューアルした旧古里中学校校舎をご覧ください。なお、来校の際には、スリッパなどをご持参ください。

〔日時〕 9月25日（月）午前11時～午後2時

*上記時間中、自由に内覧可能です。 *申込不要

〔会場〕 奥多摩日本語学校（旧古里中学校・奥多摩町川井594）

※問い合わせ先は、奥多摩日本語学校（担当：平澤）☎85-8575

九州北部豪雨災害義援金 ご協力を願います

町では、自治会連合会、社会福祉協議会と共同で、水道、電気、ガスなどのライフラインの早期復興と被災された方々が1日でも早く、元の平穏な生活に戻れるよう支援するため、災害義援金の受付を実施しています。

この義援金は東京都の町村ごとに募集し、東京都町村会が取りまとめ福岡県町村会、大分県町村会に送金し、被災された方々に配分するもので、町ではつぎのとおり第1回目の送金手続きを行いました。

【募金額・7月18日から8月20日現在】
29万6127円

ご協力ありがとうございました。

町では引き続き、奥多摩町役場（住民課総合窓口・古里出張所・保健福祉センター）および社会福祉協議会において、災害義援金の受付を行っていますので、ご支援、ご協力をいただける方は、お手数ですが直接各窓口へお持ちください。

※問い合わせは、総務課

☎83-2345